

# 東区故事



## なかごおり 中郡町

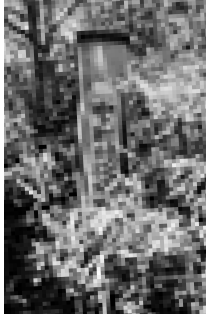
昭和32年、浜松市に合併する前の積志村の時代に、万斛地区の一部と橋爪地区の一部によって、中郡町が誕生しました。そもそも江戸時代には、長上郡の真ん中に位置していることから、中郡と称されていました。中郡という地名は古くから親しまれてきた名前なのです。

現在は字名として残っている万斛は、万石と書く場合もあり、鹿玉川の跡を開拓し、砂石などが非常に多かったことに由来しています。また橋爪は、この地の旧家である橋爪氏が農地に切り開いたことから地名となりました。

## なかさと 中里町

昭和29年に浜松市中ノ町村が合併したことで、中ノ町村の大字中里から浜松市中里町が誕生しました。

中ノ町村の中心の「里」という意味で、中里と名づけられました。中ノ町村役場があった時代もあり、名実共に中心的な役割を果たしていました。



中里町の欽明八幡神社敷地内にある愛称標識

### 参考文献

- ・はままつ町名の由来 (静岡出版社)
- ・あの町この町 遠州地名町名物語・浜松・浜北篇 (ひくまの出版)
- ※ 紹介している由来は一例で、この他の説もあります。

# 東区協議会だより

Vol. 62

6月27日、第3回東区協議会が出席委員19人で開催されました。

## 協議事項について

### 地域力向上事業について

東区区振興課から、助成事業1件、区企画事業1件について説明がありました。

### 助成事業

○日本ラグビー指導者 清宮克幸氏講演会

### 区企画事業

○歌と音と人をつなぐコンサート 東区版

## 報告事項について

### 家庭ごみの出し方に関する統一ルールの市民説明について

資源廃棄物政策課から、家庭ごみの出し方や収集方法が、全市で統一されることについて説明がありました。平成25年4月から全市統一で指定ごみ袋を導入し、連絡ごみの処理が有料になります。

### 〈委員からの質問〉

Q 指定ごみ袋の大きさと値段は、どれくらいを想定しているのか。

A 10、30、45リットルの角型と手提げ型を考えている。ごみ袋の値段については、すでに導入されている浜北区では1枚750円だが、作成する事業者が値段を設定できるため、未定である。

Q 有料化によって不法投棄が増えるのではないか。

A 有料化している他都市をみると、極端に不法投棄が増加している事例はない。不法投棄されたごみの対策は、現在と同様、市が負担する。

Q ごみの分別について細かく説明したものは作られるのか。

A 平成25年2月ころに、詳しくまとめたものを配布予定である。

Q 連絡ごみを家の前まで回収に来てもらえなかったり、有料化でごみが減ることなど、プラス面をもっとアピールするべきだ。

A 周知を図っていきたい。

## 委員会報告について

### 交通安全委員会

6月14日(木)に開催。今年度の活動のテーマは「死亡事故ゼロ、交通事故減少を目指す啓発活動」に決めた。

### 地域福祉委員会

6月21日(木)に開催。今年度のテーマを「超高齢化社会を迎え、区民(高齢者)が安心して生活できる地域社会をつくるための高齢者福祉を考える」に決めた。

### 地域防災委員会

6月4日(月)に開催。区避難行動計画会議に参加した。現地視察を行い、避難行動計画の冊子のイメージについて話し合いを行った。